

熊本県中学校総合体育大会 ソフトボール競技大会要項

- ◇ 主催 熊本県中学校体育連盟 熊本県教育委員会 西原村教育委員会
- ◇ 期日 令和6年7月20日(土) 開始式 8:20 競技開始 9:00
21日(日) 競技開始 9:00
- ◇ 場所 西原村民グラウンド
- 1 競技名 ソフトボール
- 2 参加資格
- (1) 県下中学校に在籍している生徒で、郡市代表と認められた単一校で編成されたチーム・地域クラブ活動代表であること。
- (2) 引率責任者・監督は当該校の校長・教員・部活動指導員とし、地域クラブ活動は責任ある代表者・指導者とする。教員・部活動指導員以外のコーチは校長の認めた者であり、熊本県中学校体育連盟にあらかじめ登録された者であること。
- (3) 参加資格の特例を認める。(開催基準9【参加資格の特例】複数校合同チーム)
また、拠点校部活動や地域クラブ活動の参加資格の特例については、「熊本県中学校総合体育大会開催基準『特別規定』及び「令和6年度熊本県中学校総合体育大会 地域クラブ活動の参加認定規定細則ソフトボール競技」による。(熊本県中学校体育連盟ホームページ参照)
- (4) 参加生徒及びチームの引率者、監督、部活動指導員、教員外指導者等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等(以下、暴力等)により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていないものであることとする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、教員外指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。また、地域クラブ活動のチーム・選手の指導者等は、各中央競技団体の倫理規定に基づいて、各県競技団体等から処分を受けていない者であることとする。校長及び代表者はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、中学校における教員外指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていない者とする。
- 3 参加料 参加選手一人につき1000円とする。参加申込後の返金はしない。
- 4 参加制限
- (1) 令和6年度に日本ソフトボール協会のチーム登録が完了されている地域クラブ活動を含めた県内すべてのチーム
- (2) チーム編成は、監督1名・コーチ1名・選手18名以内(スコアラーを含む)の計20名以内とする。
- 5 競技方法
- (1) 形式 トーナメント方式を採用する。(第3位決定戦は実施しない)
- (2) 使用球及び用具
- ① 使用球は、ゴム検定球公認3号球とする。
- ② バットは、検定公認3号バット(JSAマーク入り)とする。
- ③ 打者・次打者・走者・ベースコーチはヘルメット(両耳用)を着用する。
- ④ キャッチャーはヘルメット・マスク(スロートガード付き)、プロテクター及びレガースを着用する。
- ⑤ 球場内における準備投球の際、捕球者は必ずヘルメットとマスクを着用する。
- ⑥ 金属製スパイク及びセラミック製スパイクは禁止する。
- (3) 審判方法
- ① ルールは、2024年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルルールに準ずる。
- ② 審判員は、公認審判員に依頼する。
- ③ 監督・コーチ・選手は同一同意匠のユニホームを着用し、ユニホームナンバーと胸番号(監督30番・コーチ31番・主将10番・選手1~99番なお背中にはユニホームナンバー以外の個人名等はつけないこと)をつける。
合同チームは学校別のユニフォームでも出場可能とする。その場合、背番号の重なりがないようにする。
- ④ ベンチには、校長・監督・コーチ・引率責任者・選手(18名以内)の立ち入りを許可する。
- ⑤ ベースコーチは、ベンチ入りの選手のみとする。
- ⑥ 試合時間の制限はない。
- ⑦ 7回終了時同点の場合は、8回よりタイブレーカーとする。
- ⑧ 得点差によるコールドゲームは、3回15点差、4回10点差、5回以降7点差とし、全試合に適用する。
- ⑨ サスペンデット制を採用する。(5回が終了すれば試合成立)
- ⑩ その他のことについては、代表者会で協議する。
- 6 その他
- (1) 本大会上位2チームは、九州中学校体育大会への出場資格を得る。
- (2) 各学校の先生方・地域クラブ活動の代表者・指導者には、役員をしていただくこともあります。
- (3) 熊本県中体連では別紙個人情報保護方針に基づき、熊本県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。
- (4) 各学校の校長・副校長・教頭のいずれか1名はベンチ入りを認めます。
- (5) 各学校(応援者含む)・地域クラブ活動は、本大会において熊本県学校体育連盟HPに掲載する「感染症等に関わる対応について」を熟読の上、感染拡大防止に努めること。